

安平・厚真行政事務組合のページ

ごみ排出量と経費

安平・厚真行政事務組合では、ごみの減量や資源リサイクルを進めています。二町（安平町・厚真町）の皆さんがどのくらいのごみを出したのか、処理にどのくらいのお金がかかっているのかなどをお知らせしますので、ごみの状況を確認して、減量やリサイクルについて考えましょう。



ごみの排出量

平成19年度のごみの排出量は4,626トンで、安平町・厚真町における過去5年間の家庭系及び事業系のごみ排出量並びに人口の推移はグラフ1のとおりです。

前年度と比べ、家庭系と事業系のごみを合わせて安平町では222トン、厚真町では20トン減りました。

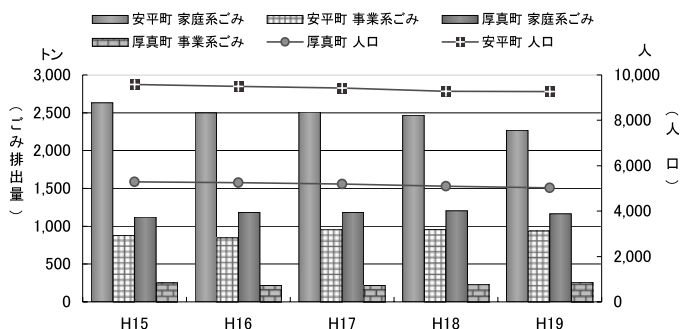
過去5年間の傾向をみると、下表のとおり安平町の家庭ごみは減少傾向ですが、事業系ごみはここ数年950トン前後の横ばいで推移しています。また、厚真町の家庭ごみは1,200トン前後の推移が昨年は42トン減量されたものの事業系ごみが増加傾向にあります。

家庭系ごみの町民1人1日当たりで見ると、昨年度実績で安平町が670グラム、厚真町が634グラムとなります。4人家族で見ると1年間に約1トンのごみを出している計算になります。



【グラフ1 ごみ排出量・人口推移】

ごみ排出量・人口推移



	安平町			厚真町		
	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口
平成15年度	2,634 トン	881 トン	9,575 人	1,123 トン	252 トン	5,290 人
平成16年度	2,497	849	9,492	1,181	215	5,258
平成17年度	2,508	962	9,419	1,181	217	5,191
平成18年度	2,468	958	9,279	1,206	236	5,102
平成19年度	2,267	937	9,270	1,164	258	5,028



ごみの処理経費

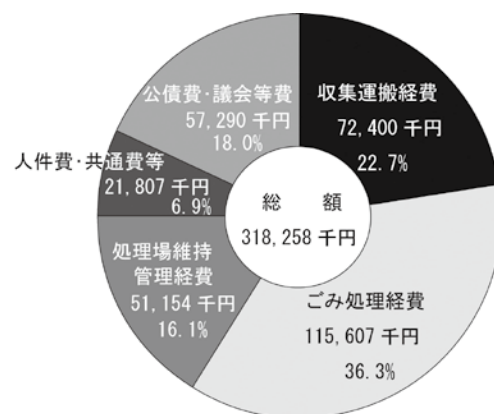
平成19年度のごみ処理経費は318,258千円で、内訳はグラフ2のとおりです。

ごみの収集運搬にかかる経費、ごみ処理経費（焼却・埋立・資源化などごみ処理のために苫小牧市に支払う負担金など）、ごみ処理場維持管理経費及び管理部門経費（人件費や共通する経費）が直接ごみ処理に要した経費です。

家庭系ごみは、直接ごみ処理にかかる経費の3分の2を占め4人家族から出された約1トンのごみを処理するために、年間50,000円を超える経費が掛かっています。

ごく当たり前の話ですが、「ごみ」は自然となくなることは決してありません。毎日の生活の中から必ず出される「ごみ」を処理するためにはたくさんのお金を必要としています。

【グラフ2 平成19年度ごみ処理経費内訳】



※円グラフ中、公債費は施設整備のため国などからの借入金の償還金、議会費等は組合議会の経費並びに監査委員経費です。